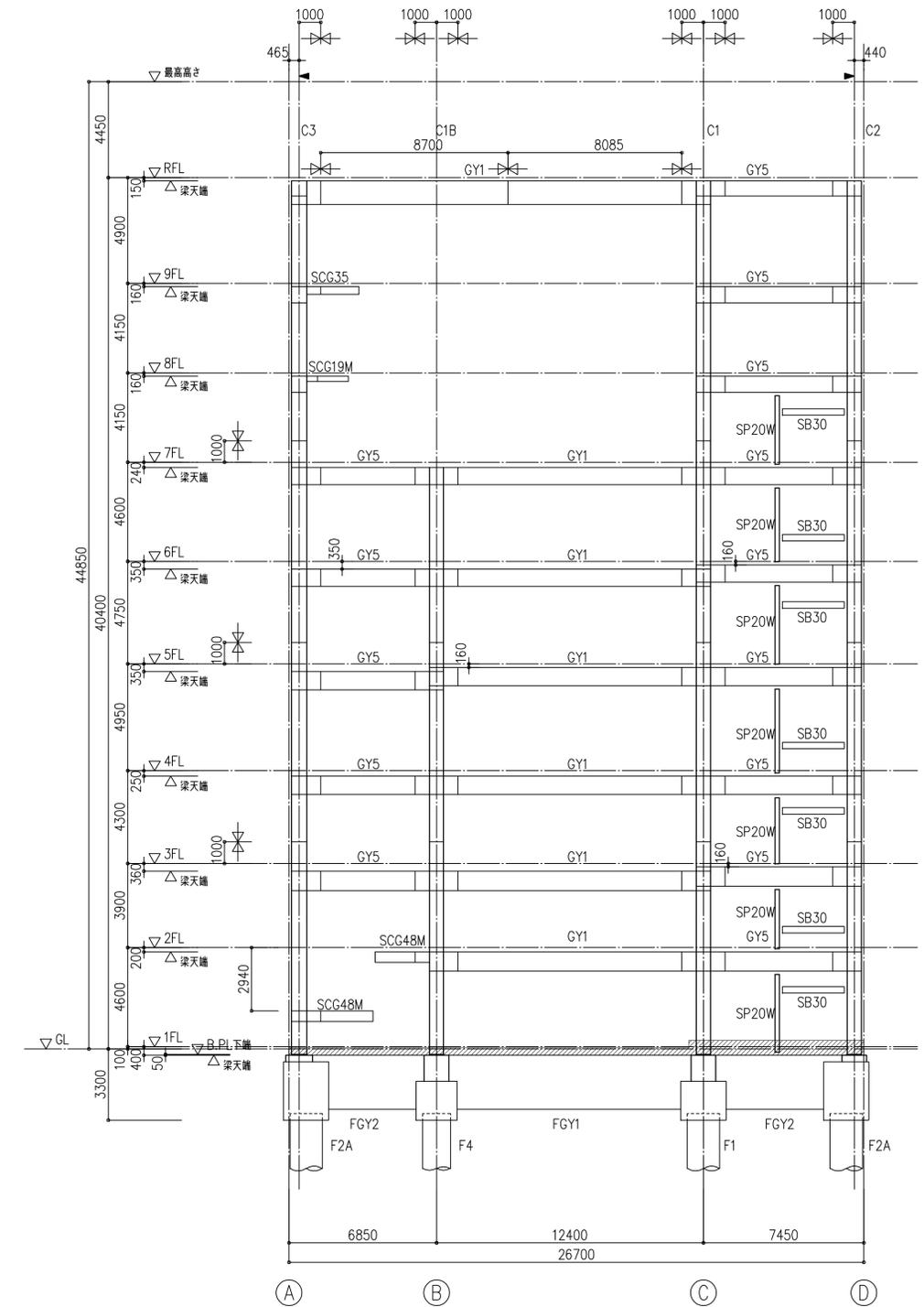


特記なき限り 下記による
 ・印は、柱・梁の継手位置を示す。
 ・印は、増し打ちを示す。

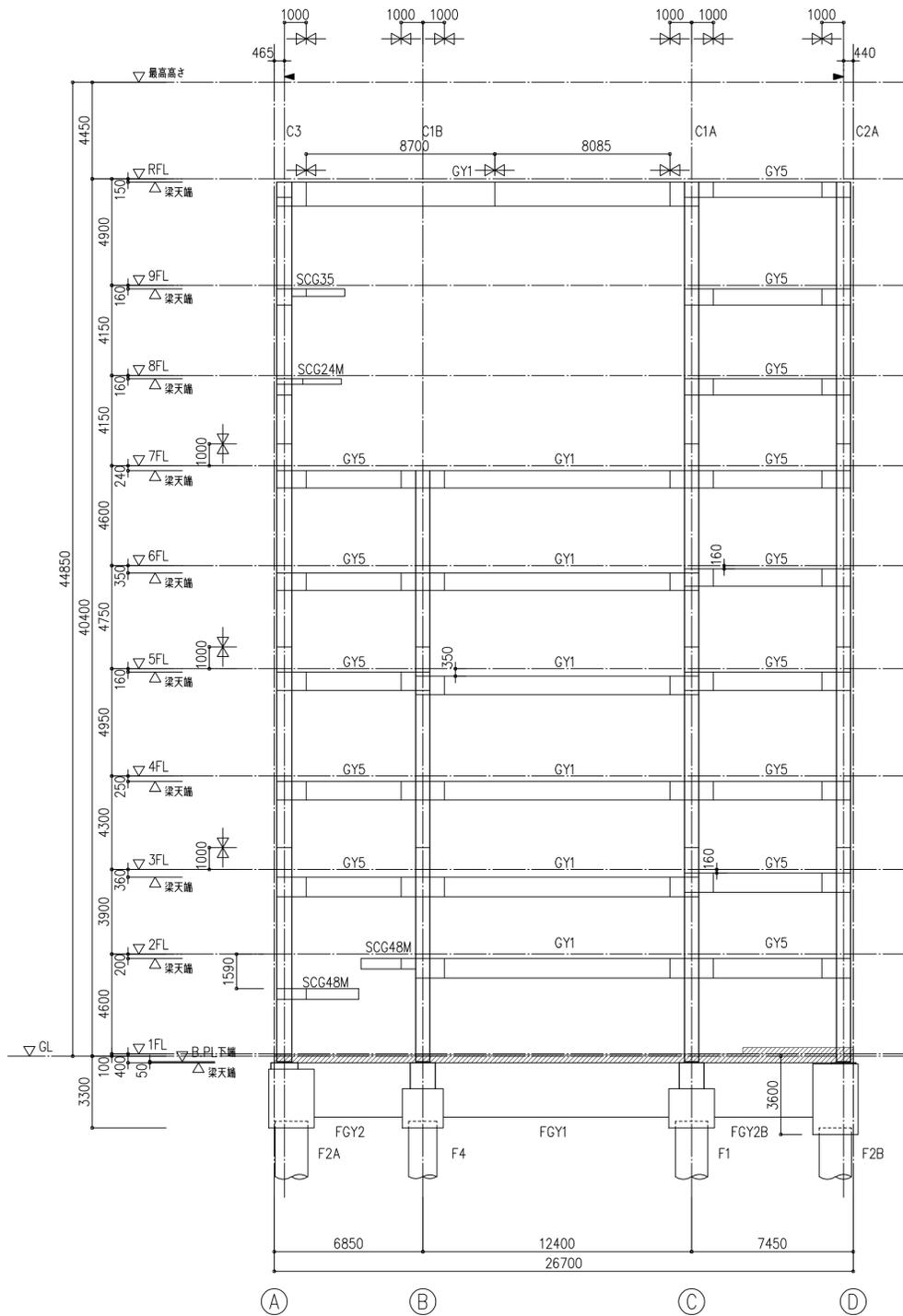
3通り軸組図 1:150



特記なき限り 下記による
 ・印は、柱・梁の継手位置を示す。
 ・印は、増し打ちを示す。

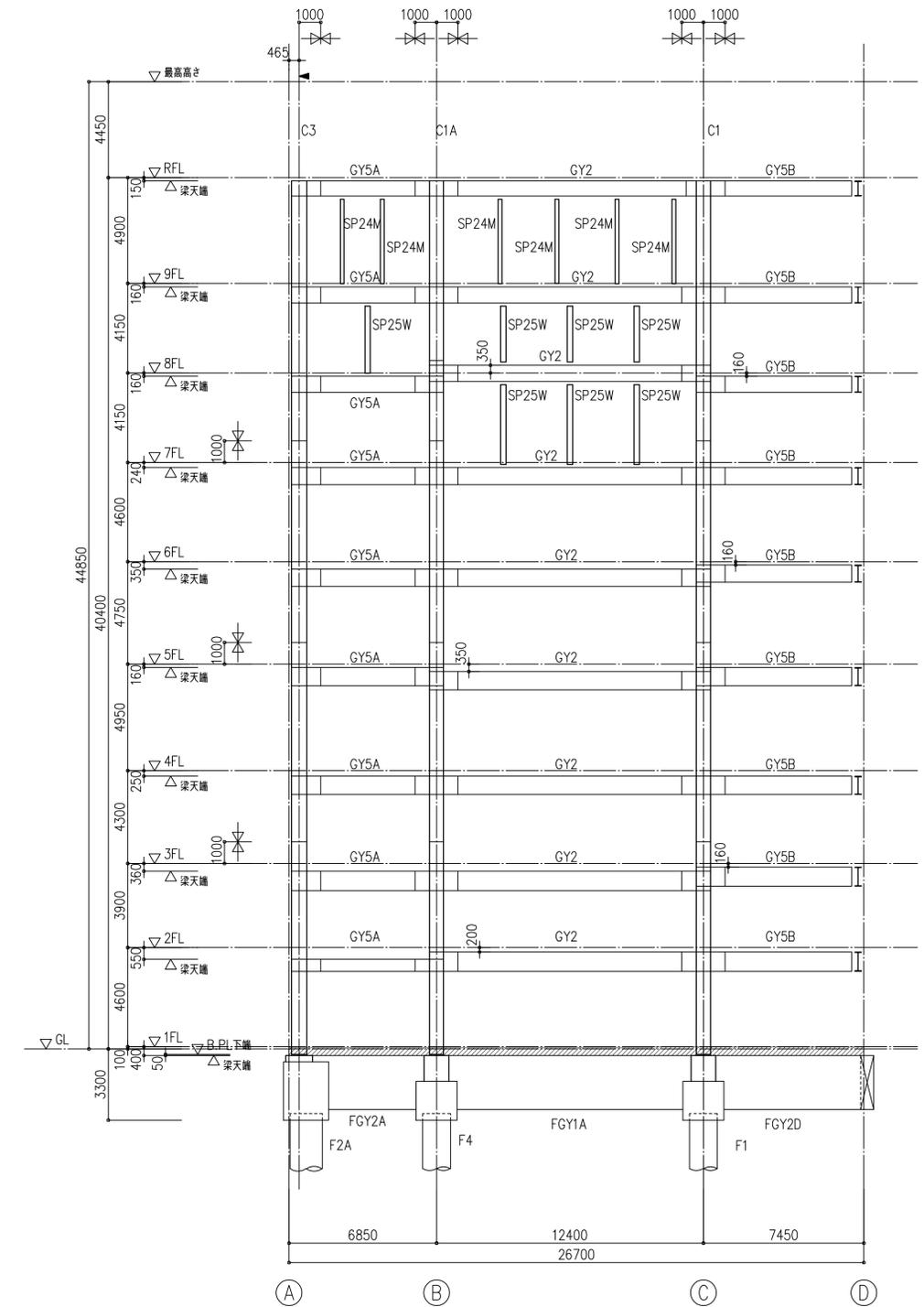
4通り軸組図 1:150

工事名称	(仮称) 区画整理記念・交流会館建設工事			令和元年度	
図面名称	軸組図 (2)	通し番号	194	図面番号	532
大阪市都市整備局 企画部		株式会社 大建設		194	
公共建築課(企画設計グループ)				229	



特記なき限り 下記による
 ・印は、柱・梁の継手位置を示す。
 ・印は、増し打ちを示す。

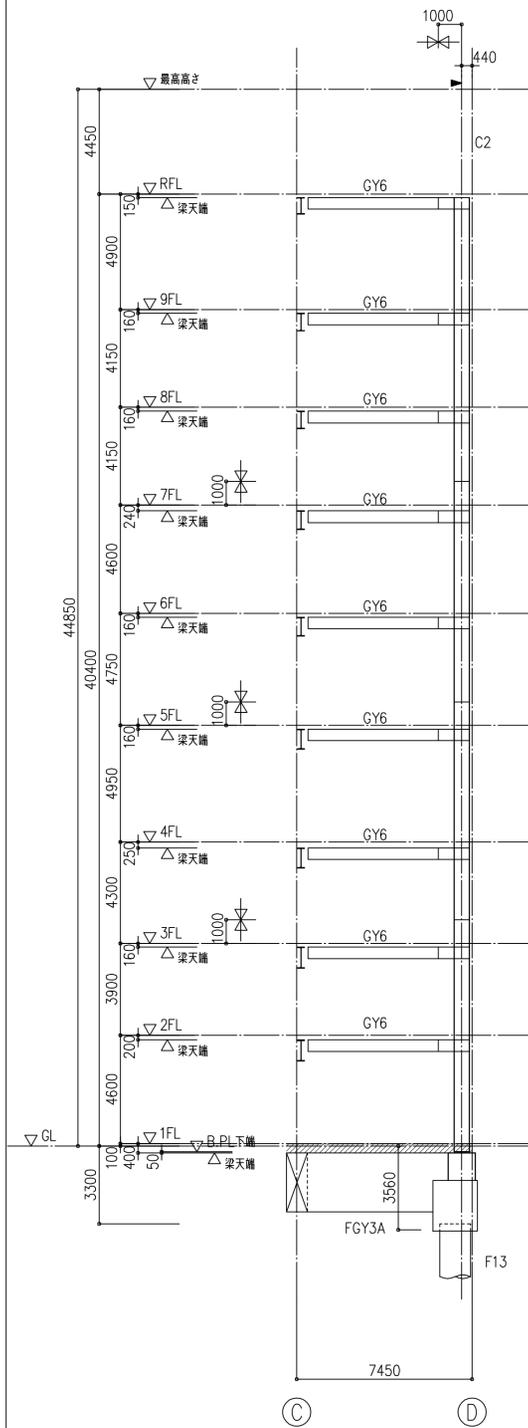
5通り軸組図 1:150



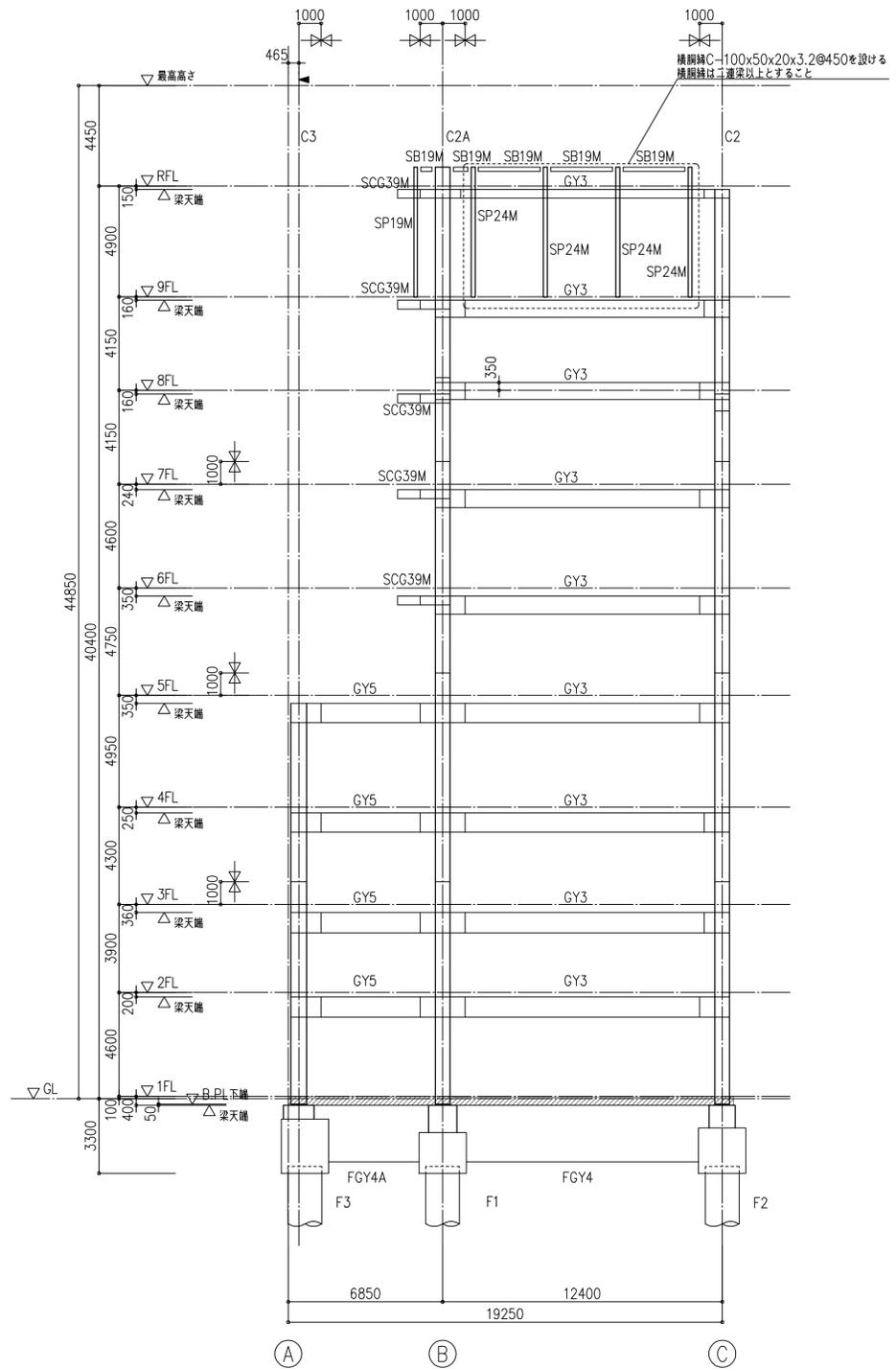
特記なき限り 下記による
 ・印は、柱・梁の継手位置を示す。
 ・印は、増し打ちを示す。

6通り軸組図 1:150

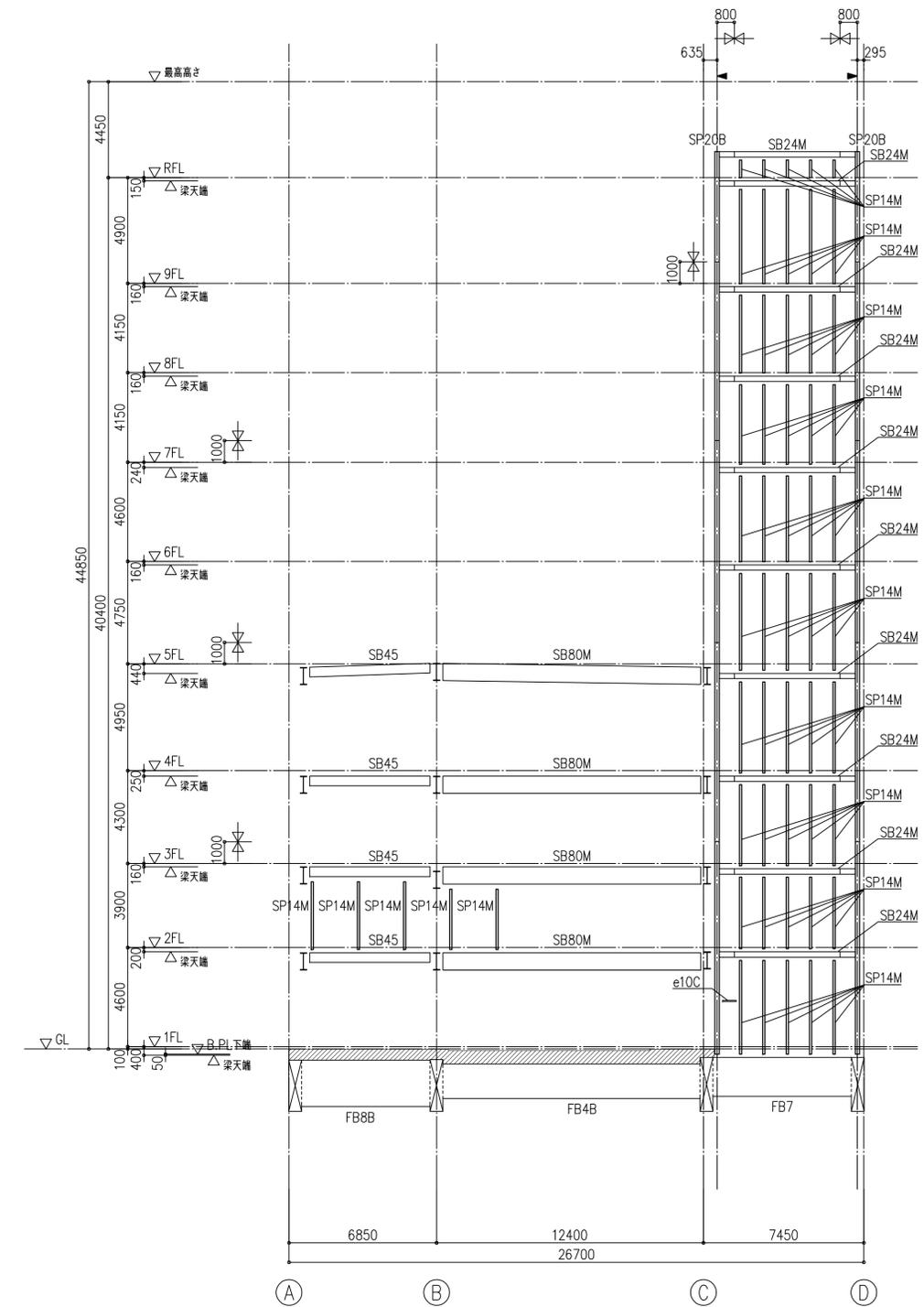
工事名称	(仮称) 区画整理記念・交流会館建設工事			令和元年度	
図面名称	軸組図 (3)	通し番号	195	図面番号	533
大阪市都市整備局 企画部		株式会社 大建設		195	
公共建築課(企画設計グループ)				229	



6a通り軸組図 1:150



7通り軸組図 1:150



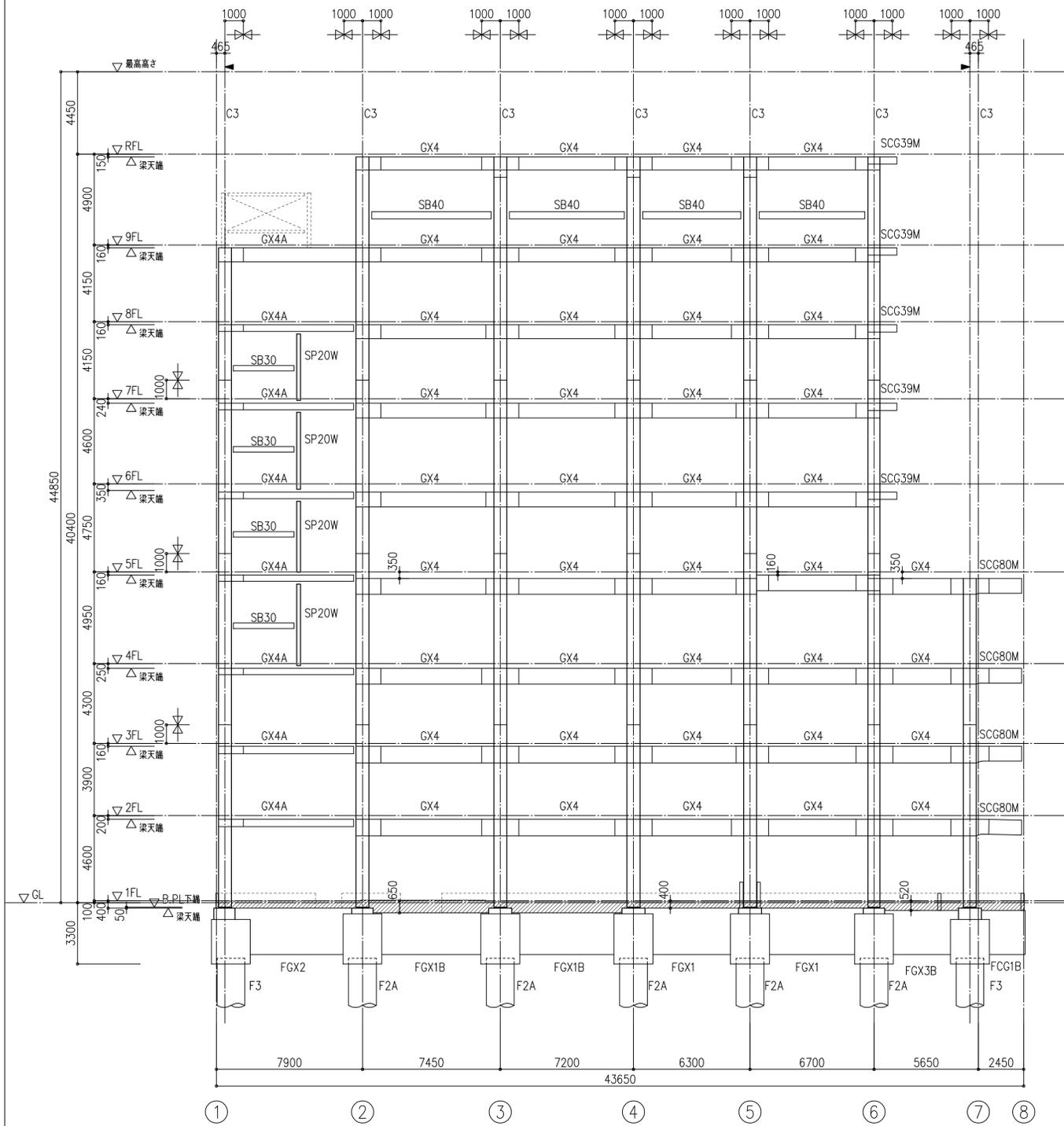
8通り軸組図 1:150

特記なき限り 下記による
 ・印は、柱・梁の継手位置を示す。
 ・印は、増し打ちを示す。

特記なき限り 下記による
 ・印は、柱・梁の継手位置を示す。
 ・印は、増し打ちを示す。

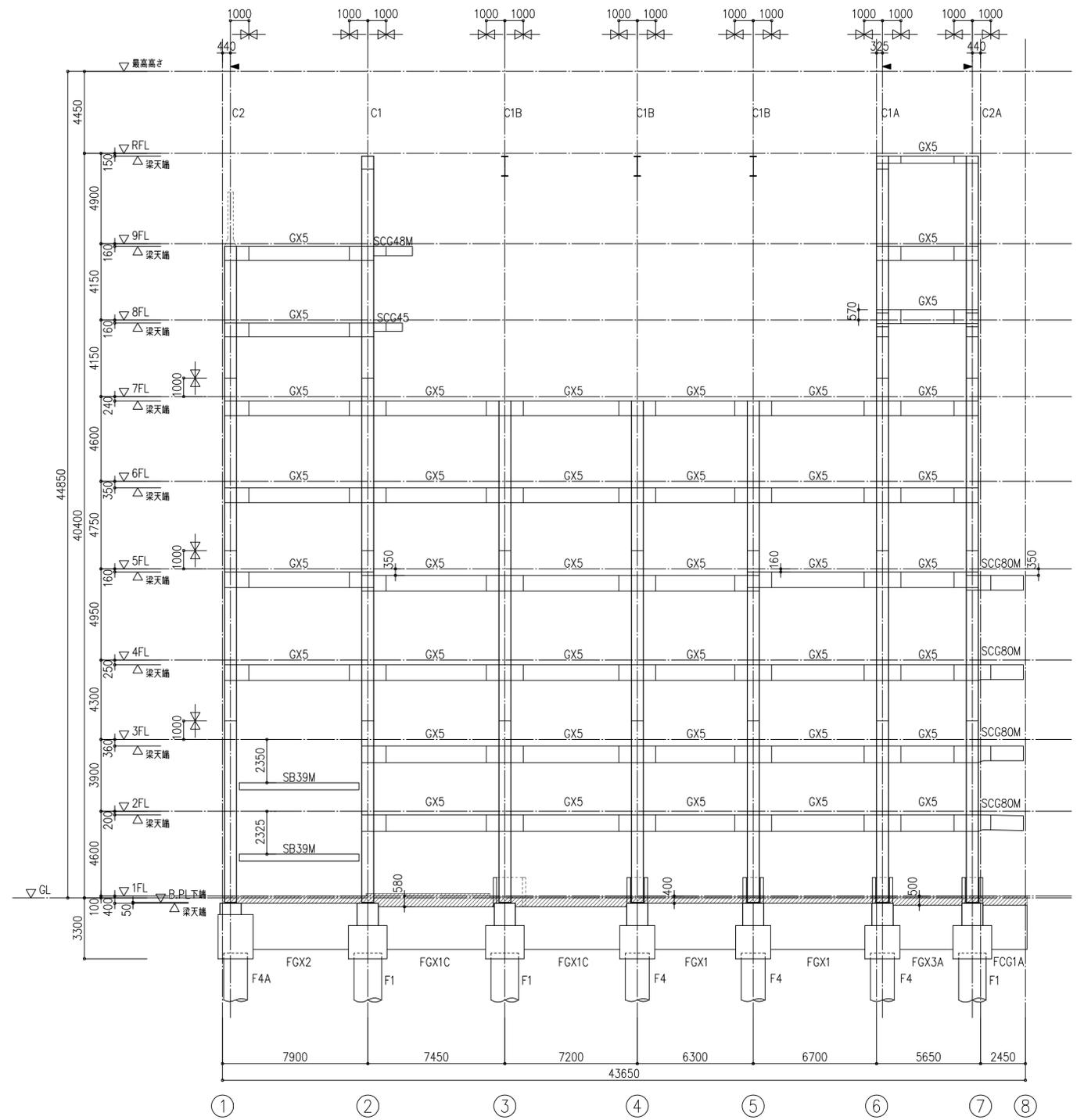
特記なき限り 下記による
 ・印は、柱・梁の継手位置を示す。
 ・印は、増し打ちを示す。

工事名称	(仮称) 区画整理記念・交流会館建設工事			令和元年度	
図面名称	軸組図(4)	通し番号	196	図面番号	534
大阪府都市整備局 企画部		株式会社 大建設			
公共建築課(企画設計グループ)		196 229			



特記なき限り 下記による
 ・印は、柱・梁の継手位置を示す。
 ・印は、増し打ちを示す。

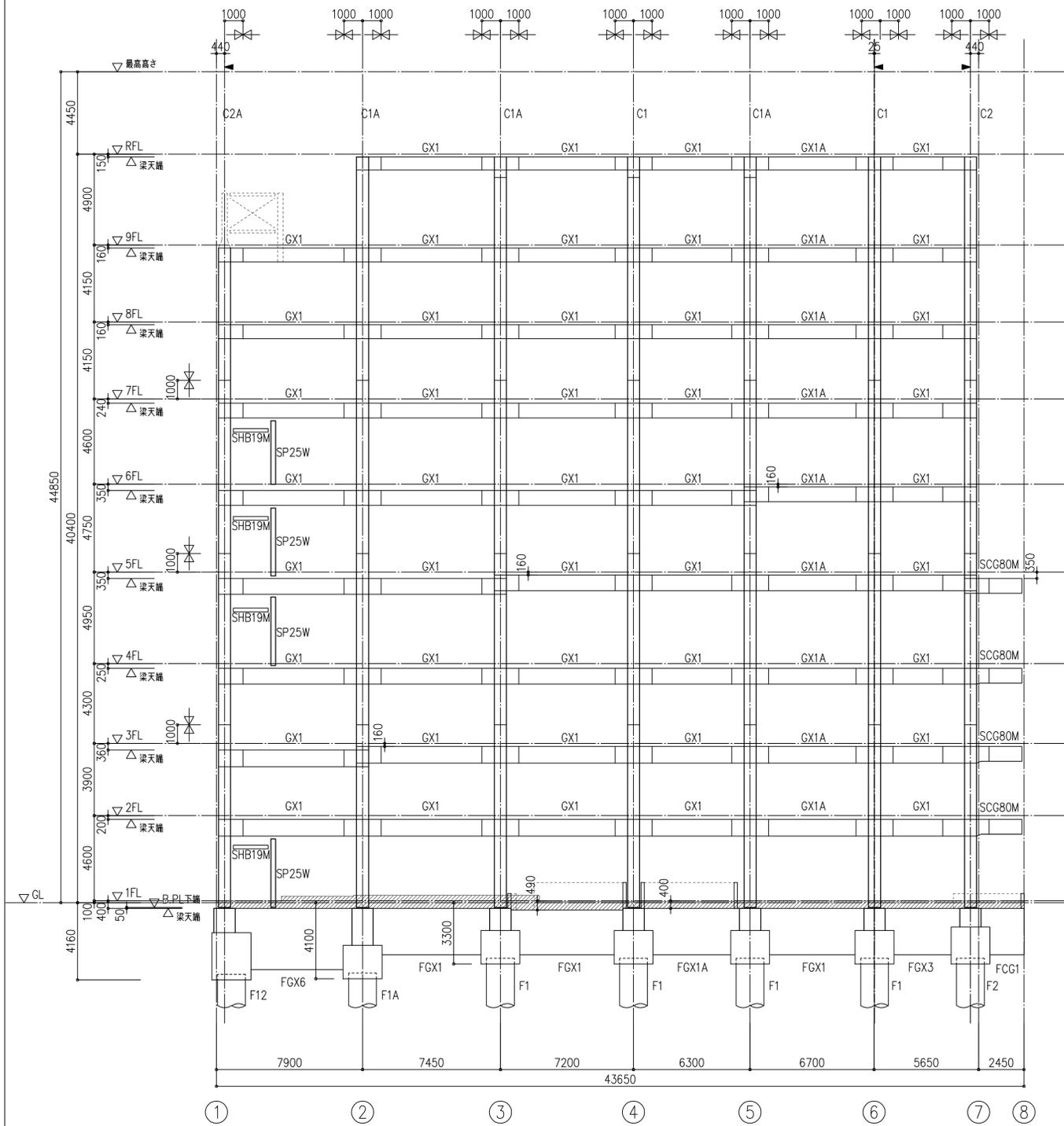
A通り軸組図 1:150



特記なき限り 下記による
 ・印は、柱・梁の継手位置を示す。
 ・印は、増し打ちを示す。

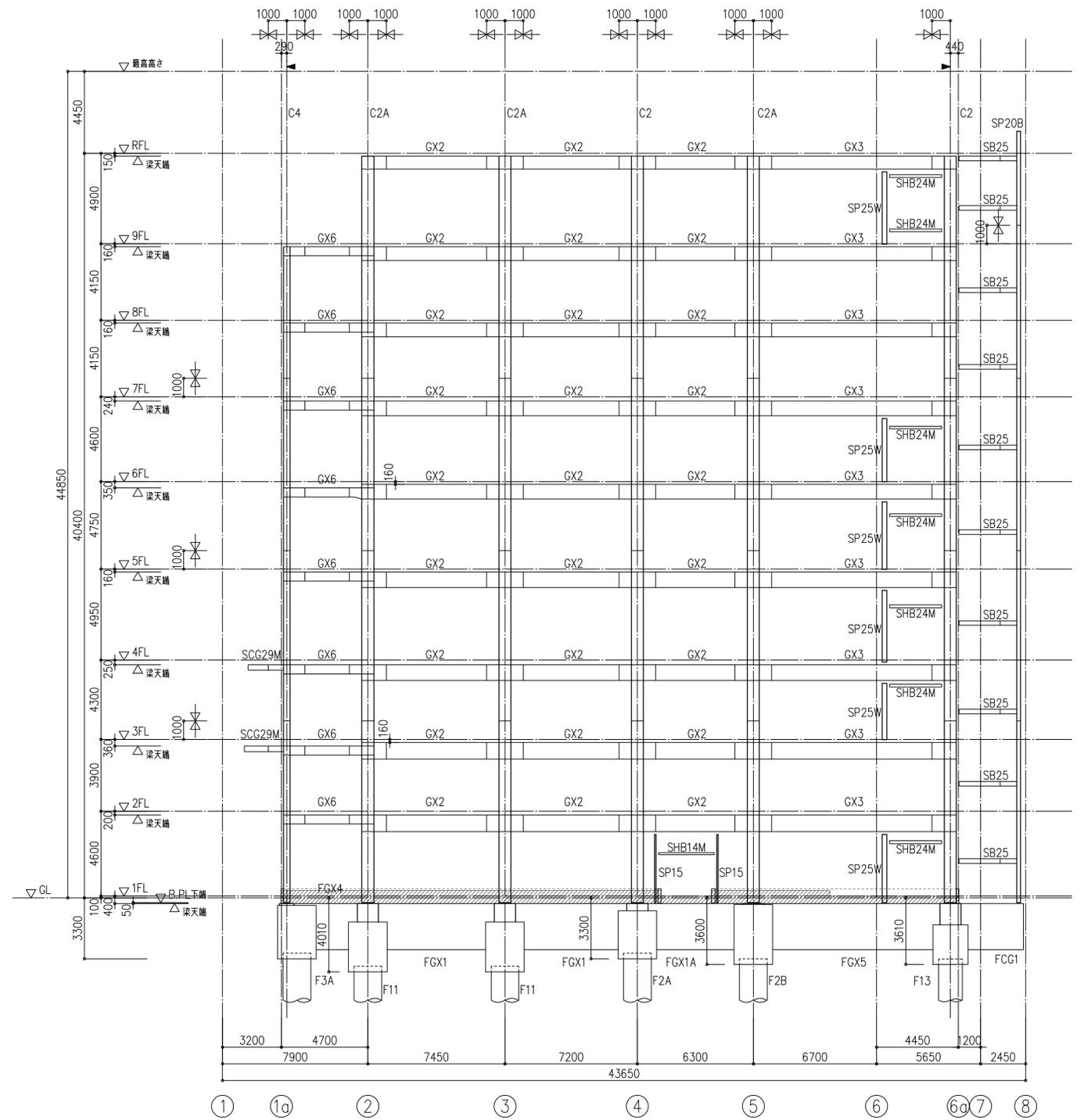
B通り軸組図 1:150

工事名称	(仮称) 区画整理記念・交流会館建設工事			令和元年度	
図面名称	軸組図 (5)	通し番号	197	図面番号	535
大阪府都市整備局 企画部				大阪府建築課	
公共建築課(企画設計グループ)				株式会社 大建設	
				197 229	



特記なき限り 下記による
 ・印は、柱・梁の継手位置を示す。
 ・印は、増し打ちを示す。

C通り軸組図 1:150



特記なき限り 下記による
 ・印は、柱・梁の継手位置を示す。
 ・印は、増し打ちを示す。

D通り軸組図 1:150

令和元年度 536	198	536	198
大和元年度 536	198	536	198
大和元年度 536	198	536	198
大和元年度 536	198	536	198

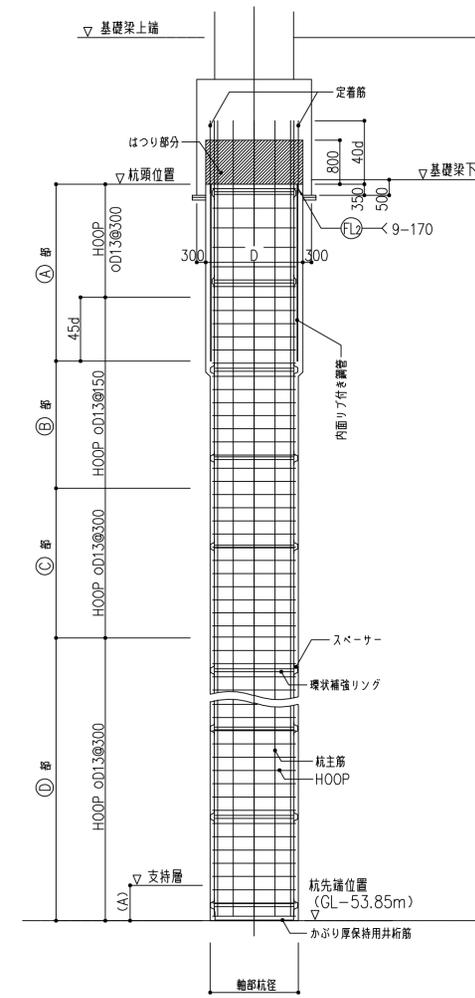
大和元年度
 536
 大和元年度
 536
 大和元年度
 536
 大和元年度
 536

杭断面表(1)

S=1:50

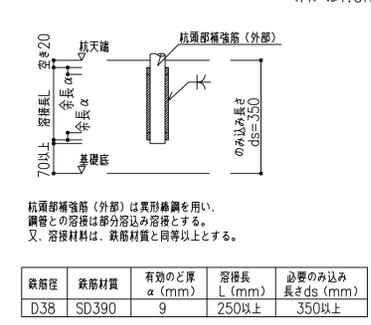
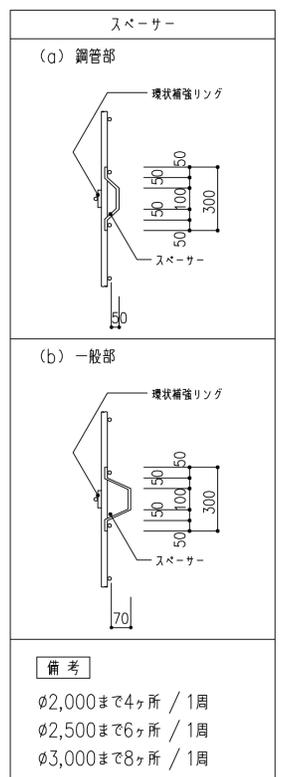
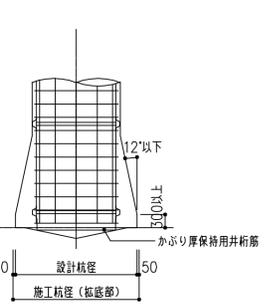
杭符号	P1	P1a	P2	P2a	P2b
基礎符号	F1	F1A	F2, F2A	F2B	F11
鋼管部杭径	1500	1500	1500	1500	1500
鋼管径	1500	1500	1500	1500	1500
鋼管長	7500	7500	7500	7500	7500
軸部杭径	1500	1500	1500	1500	1500
杭底部設計杭径	2400	2400	2100	2100	2100
杭底部施工杭径	2500	2500	2200	2200	2200
杭頭接合部					
鋼管	t=9	t=9	t=9	t=9	t=9
外側定着筋	28-D38	28-D38	28-D38	28-D38	28-D38
内側定着筋	24-D32	24-D32	40-D32	40-D32	40-D32
①部					
区間杭長	6500	6500	6500	6500	6500
鋼管	t=9	t=9	t=9	t=9	t=9
主筋	24-D32	24-D32	40-D32	40-D32	40-D32
帯筋	○D13@300	○D13@300	○D13@300	○D13@300	○D13@300
②部					
区間杭長	1000	1000	1000	1000	1000
主筋	24-D32	24-D32	40-D32	40-D32	40-D32
帯筋	○D13@150	○D13@150	○D13@150	○D13@150	○D13@150
③部					
区間杭長	16000	16000	19000	19000	19000
主筋	24-D32	24-D32	40-D32	40-D32	40-D32
帯筋	○D13@300	○D13@300	○D13@300	○D13@300	○D13@300
④部					
主筋	12-D32	12-D32	20-D32	20-D32	20-D32
帯筋	○D13@300	○D13@300	○D13@300	○D13@300	○D13@300
杭底部					
主筋	12-D32	12-D32	20-D32	20-D32	20-D32
帯筋	○D13@300	○D13@300	○D13@300	○D13@300	○D13@300
備考					

場所打ち鋼管コンクリート杭



- 共通事項**
 特記なき限り下記による。
- 杭種 KCTB場所打ち鋼管コンクリート杭
 - 工法 アースドリル工法
杭底杭の工法は(財)日本建築センターの評定済み工法とする。
 - 杭先端 GL-53.5~54.0m (礫混じり砂層)
 - 使用材料 コンクリート
 Fc=27N/mm², スランプ 18cm
 水セメント比 55%以下
 粗骨材最大寸法 25mm
 単位セメント量 340kg/m³以上
 リブ付鋼管 主筋 SKK490 SD390 帯筋 SD295A
 - 杭施工(杭底部) 施工杭径は設計杭径+100とする。
 - スベーサー FB-50x4.5@3,000 (SS400)
 - 環状補強リング FB-65x6 (SS400) + D29 @3,000
 - かぶり厚 帯筋に対して100mm
 - HOOP ①部 ○D13@300 ②部 ○D13@150 ③部 ○D13@300 ④部 ○D13@300
 - 主筋の重ね継手長さは45dとし、重ね筋部は55dとする。
 - HOOPは正しく円形に加工し、片面10d以上のフレア溶接にて接合する。
 - 孔壁測定は全数XY方向行うこととする。

杭底の場合



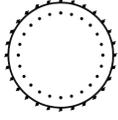
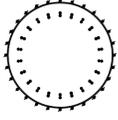
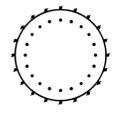
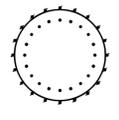
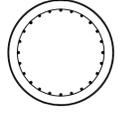
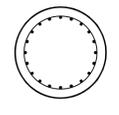
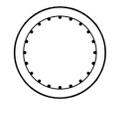
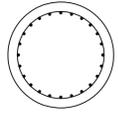
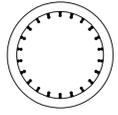
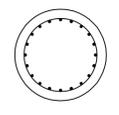
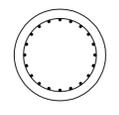
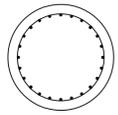
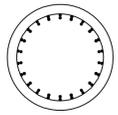
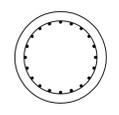
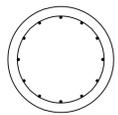
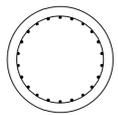
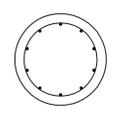
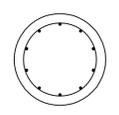
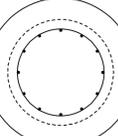
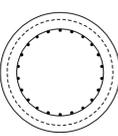
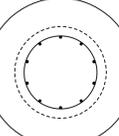
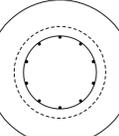
鉄筋径	鉄筋材質	有効の厚 α (mm)	溶接長 L (mm)	必要のみ込み長さ ds (mm)
D38	SD390	9	250以上	350以上

杭頭部補強筋(外部)は異形棒鋼を用い、鋼管との溶接は部分溶込み溶接とする。又、溶接材料は、鉄筋材質と同等以上とする。

備考
 φ2,000まで4ヶ所 / 1周
 φ2,500まで6ヶ所 / 1周
 φ3,000まで8ヶ所 / 1周

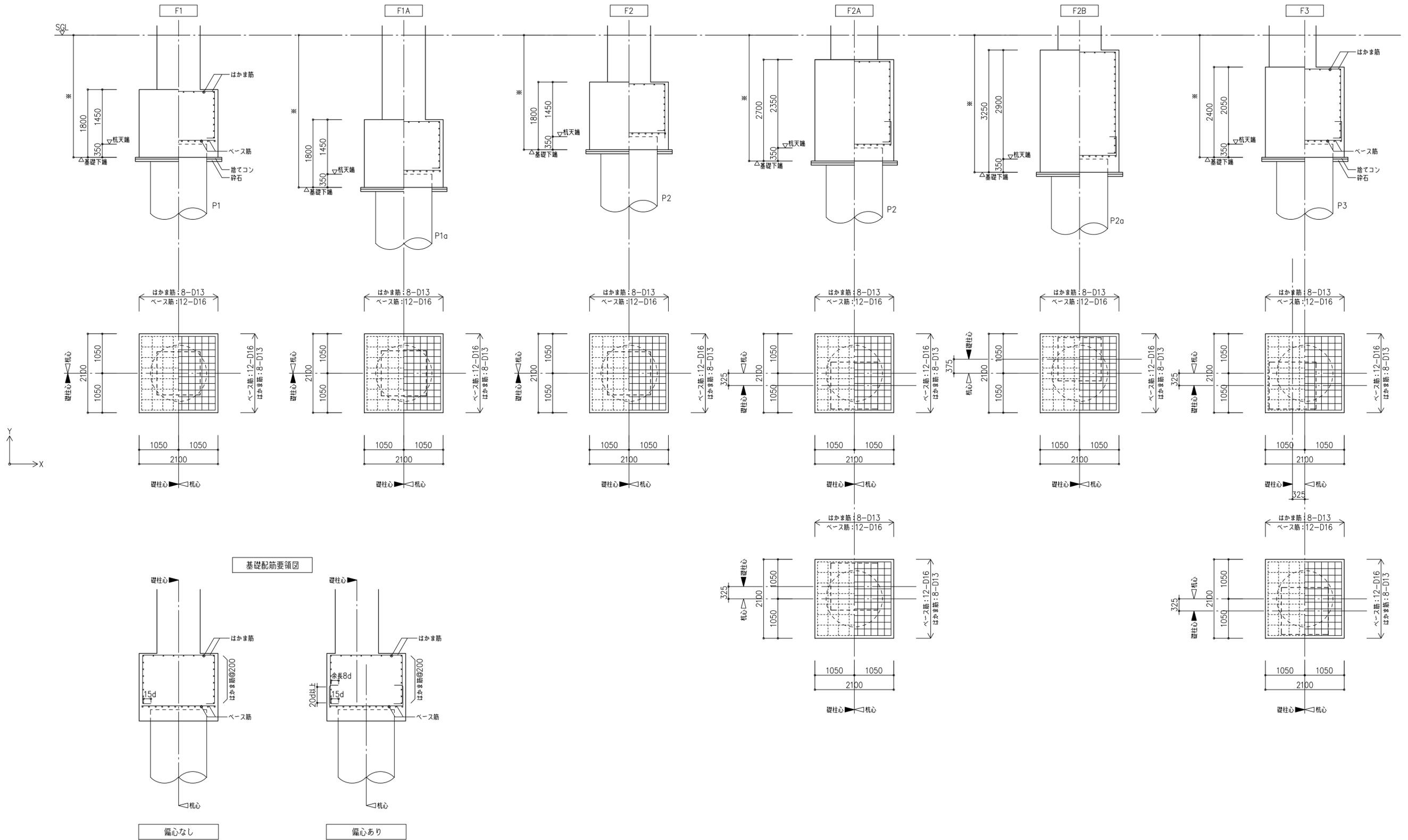
杭断面表(2)

S=1:50

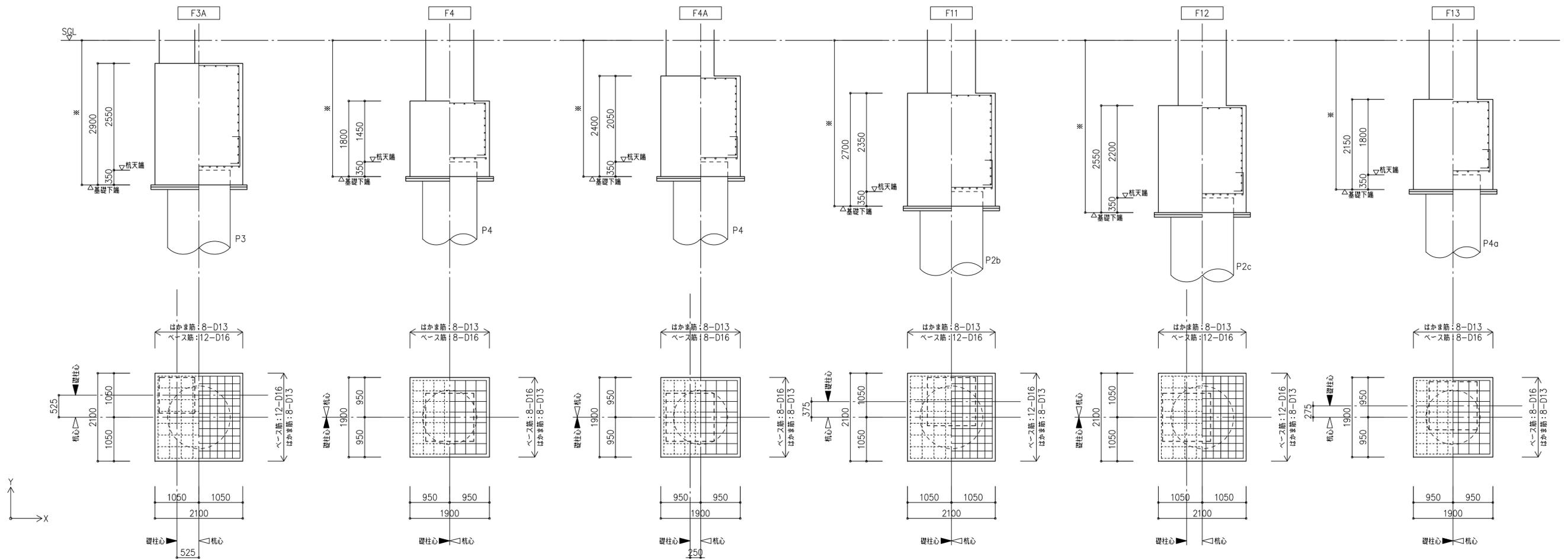
杭符号	P2c	P3	P4	P4a
基礎符号	F12	F3, F3A	F4, F4A	F13
鋼管部杭径	1500	1500	1300	1300
鋼管径	1500	1500	1300	1300
鋼管長	7500	7500	6500	6500
軸部杭径	1500	1500	1300	1300
拡底部設計杭径	2100	1700	2100	2100
拡底部施工杭径	2200	1800	2200	2200
杭頭接合部				
鋼管	t=9	t=9	t=9	t=9
外側定着筋	28-D38	28-D38	20-D38	20-D38
内側定着筋	24-D32	44-D32	20-D32	20-D32
Ⓐ部				
区間杭長	6500	6500	5500	5500
鋼管	t=9	t=9	t=9	t=9
主筋	24-D32	44-D32	20-D32	20-D32
帯筋	○D13@300	○D13@300	○D13@300	○D13@300
Ⓑ部				
区間杭長	1000	1000	1000	1000
主筋	24-D32	44-D32	20-D32	20-D32
帯筋	○D13@150	○D13@150	○D13@150	○D13@150
Ⓒ部				
区間杭長	16000	21000	11000	11000
主筋	24-D32	44-D32	20-D32	20-D32
帯筋	○D13@300	○D13@300	○D13@300	○D13@300
Ⓓ部				
主筋	12-D32	22-D32	10-D32	10-D32
帯筋	○D13@300	○D13@300	○D13@300	○D13@300
拡底部				
主筋	12-D32	22-D32	10-D32	10-D32
帯筋	○D13@300	○D13@300	○D13@300	○D13@300
備考				

工事名称	(仮称)区画整理記念・交流会館建設工事			令和元年度 建築費: A1
図面名称	杭断面リスト(2)	通し番号	200	図面番号 538
大阪市都市整備局 企画部				200
公共建築課(企画設計グループ)				229
株式会社 大建設				

特記なき限り下記とする
 ・基礎下端は伏図参照。
 ・地床は捨てコン50mm、砕石60mmとする。
 ・※はGLからの基礎下端レベルを示し、値は基礎伏図による。
 ・Y方向鉄筋は、X方向鉄筋の下方に配筋すること。



工事名称 (仮称) 区画整理記念・交流会館建設工事 図面名称 基礎リスト(1) 通し番号 201 図面番号 539 大阪市都市整備局 企画部 公共建築課(企画設計グループ)	令和元年度 図面番号: A1 201 229
---	---------------------------------



工事名称	(仮称) 区画整理記念・交流会館建設工事			令和元年度	
図面名称	基礎リスト(2)	通し番号	202	図面番号	540
大阪府都市整備局 企画部				株式会社	大建設
公共建築課(企画設計グループ)				202	229

符号	FGX1	FGX1A	FGX1B	FGX1C	FGX2		FGX3		FGX3A	FGX3B		FGX4	FGX5	FGX6	
位置	全断面	全断面	全断面	全断面	1通り端・中央	2通り端	6通り端	中央・7通り端	全断面	6通り端	中央・7通り端	全断面	全断面	1通り端・中央	2通り端
断面															
BxD	600x2500	600x2500	600x2250	600x2320	900x2500		900x2500		900x2400	850x2380		800x2500	700x2500	750x3300	
上端筋	10-D35	10-D35	10-D35	9-D35	17-D35	11-D35	10-D35	16-D35	17-D35	10-D35	17-D35	16-D35	13-D35	15-D35	11-D35
下端筋	8-D35	8-D35	8-D35	8-D35	14-D35	10-D35	10-D35	14-D35	13-D35	10-D35	15-D35	13-D35	12-D35	11-D35	11-D35
肋筋	3-D16 @150	3-D16 @100	3-D16 @100	3-D16 @150	4-D16 @100		5-D16 @100		4-D16 @100	5-D16 @100		5-D16 @100	4-D16 @150	4-D16 @150	
腹筋	10-D13	10-D13	8-D13	8-D13	10-D13		10-D13		10-D13	8-D13		10-D13	10-D13	14-D13	
備考															

符号	FGY1	FGY1A	FGY2		FGY2A		FGY2B		FGY2C			FGY2D		FGY3		FGY3A		FGY4	
位置	全断面	全断面	A・D通り端・中央	B・C通り端	A通り端・中央	B通り端	C通り端	中央・D通り端	C通り端	中央	D通り端	C通り端・中央	D通り端	C通り端	中央・D通り端	C通り端	中央・D通り端	B通り端	中央・C通り端
断面																			
BxD	650x2500	650x2500	900x2500		950x2500		1100x2500		750x2500			650x2370		700x2500		750x2330		800x2500	
上端筋	9-D35	13-D35	20-D35	14-D35	19-D35	11-D35	14-D35	22-D35	14-D35	17-D35	17-D35	10-D35	7-D35	8-D35	14-D35	8-D35	15-D35	12-D35	15-D35
下端筋	7-D35	7-D35	16-D35	10-D35	16-D35	11-D35	11-D35	17-D35	10-D35	15-D35	15-D35	8-D35	7-D35	8-D35	11-D35	8-D35	11-D35	12-D35	15-D35
肋筋	2-D16 @150	3-D16 @150	4-D16 @100		3-D16 @100		4-D16 @100		4-D16 @100			2-D16 @150		4-D16 @150		4-D16 @150		4-D16 @100	
腹筋	10-D13	10-D13	10-D13		10-D13		10-D13		10-D13			8-D13		10-D13		8-D13		10-D13	
備考									D通り端ハンチ長さ LH=3000										

符号	FGY4A		FGY5	
位置	A通り端・中央	B通り端	B通り端	中央・C通り端
断面				
BxD	900x2500		900x2500	
上端筋	19-D35	12-D35	14-D35	16-D35
下端筋	16-D35	12-D35	14-D35	16-D35
肋筋	4-D16 @100		4-D16 @150	
腹筋	10-D13		10-D13	
備考				

特記なき限り下記による。
 ・中止め筋はD10@1000とする。
 ・地床は捨てコン50mm, 砂利60mmとする。(土に接する梁)

小梁・片持ち梁リスト 1:50

符号	B0	B1		B1A		B2		B2A		B2B		B3
	位置	端部	中央	位置								
断面												
BxD	300x600	300x800		300x800		300x1000		300x1000		300x1000		450x600
上端筋	3-D22	4-D22	3-D22	5-D22	3-D22	3-D22	3-D22	5-D22	3-D22	4-D25	3-D25	3-D22
下端筋	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	4-D22	3-D22	5-D22	3-D22	3-D22	3-D25	3-D25	3-D22
肋筋	2-D10 @200	2-D10 @200		2-D13 @200		2-D10 @200		2-D10 @200		2-D10 @200		2-D13 @200
腹筋	2-D10	2-D10		2-D10		4-D10		4-D10		4-D10		2-D10
備考												

符号	FB1		FB1A		FB2		FB2B		FB3	FB4	
	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	位置	端部	中央
断面											
BxD	300x800		300x800		300x1000		300x1000		450x600	300x1600	
上端筋	4-D22	3-D22	5-D22	3-D22	3-D22	3-D22	4-D25	3-D25	3-D22	3-D22	3-D22
下端筋	3-D22	3-D22	3-D22	4-D22	3-D22	5-D22	3-D25	3-D25	3-D22	3-D22	4-D22
肋筋	2-D10 @200		2-D13 @200		2-D10 @200		2-D10 @200		2-D13 @200	2-D10 @200	
腹筋	2-D10		2-D10		4-D10		4-D10		2-D10	8-D13	
備考											

符号	FB4A		FB4B		FB5		FB6		FB7		FB8
	端部	中央	位置								
断面											
BxD	300x1600		300x1600		450x1600		300x1800		500x1800		300x2150
上端筋	3-D22	3-D22	5-D25	3-D25	3-D22	3-D22	3-D25	3-D25	5-D22	4-D22	3-D22
下端筋	3-D22	6-D22	3-D25	5-D25	3-D22	5-D22	3-D25	5-D25	4-D22	4-D22	3-D22
肋筋	2-D13 @150		2-D13 @100		2-D13 @200		2-D10 @200		2-D13 @100		2-D10 @200
腹筋	8-D13		8-D13		8-D13		10-D13		10-D13		12-D13
備考											

符号	FB8A		FB8B		FB9		FCG1		FCG1A	FCG1B
	端部	中央	端部	中央	端部	中央	元端・中央	先端	位置	位置
断面										
BxD	300x2150		300x2150		300x2500		600x2500		600x2400	600x2380
上端筋	3-D22	3-D22	4-D22	3-D22	3-D22	3-D22	8-D35	4-D35	5-D35	4-D35
下端筋	3-D22	4-D22	3-D22	3-D22	3-D22	5-D22	4-D35	4-D35	4-D35	4-D35
肋筋	2-D10 @200		2-D10 @200		2-D10 @200		3-D13 @100		2-D13 @200	2-D13 @200
腹筋	12-D13		12-D13		14-D13		14-D13		14-D13	12-D13
備考										

特記無き限り下記による。
 ・中止め筋はD10@1000とする。
 ・地床は捨てコン50mm, 砂利60mmとする。(土に接する梁)

スラブリスト

符号	版厚	位置	主筋(短辺方向)		配力筋(長辺方向)		備考
			端部	中央	端部	中央	
			上端筋	D10,D13@200	D10@400	D10@200	
下端筋	D10@400	D10@200	D10@400	D10@200			
S15	150						
S15A	150						
S15B	150						
S15C	150						
S20	200						1階、7階多目的ホール・舞台
S20A	200						7階裏舞台
S20B	200						1階
CS15	150						片持ちスラブ
FS20	200						1階
FS20A	200						1階
FS35	350						ビット
FS40	400						EVビット
土間コン	150	シングル配筋	D10,D13@200	←	D10@200	←	土間コンクリート

特記無き限り下記による。
 ・2階以上のスラブには原則として捨型枠付版状立体溶接鉄筋床版を用いるものとし、配筋量は上記リスト以上とする。
 ・1階以下および捨型枠付版状立体溶接鉄筋床版が適用出来ない箇所においては、上記の配筋を適用する。
 ・あと施工アンカーを施す範囲においてスラブ筋を切断する可能性がある場合は、切断する可能性のあるスラブ筋近傍に補強筋を施すものとする。
 ・補強筋は上記リストの該当スラブ・位置・方向の径と同径(2種類配筋されている場合は太径)、ピッチはあと施工アンカーと同ピッチとし、長さは切断が想定される箇所から前後に1000延長したものとす。
 ・地床は捨てコン50mm, 砂利60mmとする。(土に接するスラブ)

壁リスト 1:30

符号	W12	W18			
	断面				
壁厚	120	180			
縦筋	D10@150 (シングル)	D10@200 (ダブル)			
横筋	D10@150 (シングル)	D10@200 (ダブル)			
開口部	縦筋	-	-		
	横筋	-	-		
	斜筋	-	-		
備考	腰壁(柱面部)	腰壁			

特記無き限り下記による。
 ・巾止め筋はD10@1000とする。
 ・W18とW12の切り替わり部には、ひび割れ誘発目地を設ける。

鉄骨柱リスト

階	C1			C1A			C1B			C2			C2A			C3			C4			C5			
	部材断面サイズ	鋼材材質	細長比λ	部材断面サイズ	鋼材材質	細長比λ	部材断面サイズ	鋼材材質	細長比λ																
9	□-650x650x25		46.5	□-650x650x25		46.7				□-650x650x25		55.4	□-650x650x25		55.4	□-700x700x25		30.9							
8	□-650x650x28		32.4	□-650x650x28		27.0				□-650x650x25		58.2	□-650x650x25		33.2	□-700x700x25		30.6				□-350x350x16	BCR295		36.4
7	□-650x650x28		30.6	□-650x650x28		32.1				□-650x650x25		59.9	□-650x650x25		38.5	□-700x700x28		66.6	□-400x400x12	BCR295	40.0	□-350x350x16	BCR295		57.9
6	□-650x650x28		27.1	□-650x650x28		27.1	□-650x650x28		24.7	□-650x650x25		62.8	□-650x650x25		38.0	□-700x700x28		38.9	□-400x400x12	BCR295	48.5				
5	□-650x650x28		28.6	□-650x650x28		27.8	□-650x650x28		27.9	□-650x650x25		66.5	□-650x650x25		42.4	□-700x700x28		39.2	□-400x400x12	BCR295	53.9				
4	□-650x650x28		26.9	□-650x650x28		26.1	□-650x650x28		26.3	□-650x650x25		64.3	□-650x650x25		39.6	□-700x700x28		35.5	□-400x400x12	BCR295	52.3				
3	□-650x650x28		27.1	□-650x650x28		24.1	□-650x650x28		24.3	□-650x650x25		60.9	□-650x650x25		37.4	□-700x700x28		32.0	□-400x400x16	BCR295	50.1				
2	□-650x650x28		25.8	□-650x650x28		22.5	□-650x650x28		24.0	□-650x650x25		54.0	□-650x650x25		32.6	□-700x700x28		28.0	□-400x400x16	BCR295	44.9				
1	□-650x650x28		29.1	□-650x650x28		28.8	□-650x650x28		30.9	□-650x650x25		67.3	□-650x650x25		32.7	□-700x700x28		43.1	□-400x400x16	BCR295	53.5				
柱脚	ハイベ-λNEO: GB650-8-48			ハイベ-λNEO: GB700-8-56			ハイベ-λNEO: GB400-4-42																		
姿図																									
ベースプレート	B.PL-75x930x930			B.PL-80x1010x1010			B.PL-75x600x600																		
アンカーボルト	8-M48			8-M56			4-M42																		
縦柱断面																									
DxxDy	1150x1150			1200x1200			1150x1150			1150x1150			1200x1200			1250x1250			850x850						
主筋	20-D29(SD390)			20-D29(SD390)			20-D29(SD390)			28-D29(SD390)			28-D29(SD390)			36-D29(SD390)			16-D25(SD345)						
帯筋	D16@150(SD295)			D16@100(SD295)			D13@100(SD295)																		
備考																									

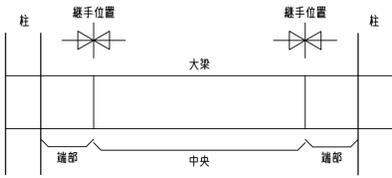
特記なき限り 下記による。
 ・鋼材の材質はBCP325とする。
 ・柱脚は、当該既製品を用いるものとする。

工事名称	(仮称) 区画整理記念・交流会館建設工事			令和元年度	
図面名称	鉄骨部材リスト (1)	通し番号	205	図面番号	543
大阪市都市整備局 企画部		株式会社 大建設		図面番	205
公共建築課(企画設計グループ)				図面番	229

鉄骨大梁リスト

階	GX1					GX1A					GX2					GX3					GX4				
	端部		中央		備考	端部		中央		備考	端部		中央		備考	端部		中央		備考	端部		中央		備考
	部材断面サイズ	鋼材材質	部材断面サイズ	鋼材材質		部材断面サイズ	鋼材材質	部材断面サイズ	鋼材材質		部材断面サイズ	鋼材材質	部材断面サイズ	鋼材材質		部材断面サイズ	鋼材材質	部材断面サイズ	鋼材材質		部材断面サイズ	鋼材材質	部材断面サイズ	鋼材材質	
R	HY-700x300x12x19	SN400B	←			HY-700x300x14x28	SN400B	HY-700x300x14x25	SN400B		HY-700x300x12x19	SN400B	←			HY-700x300x14x32	SN400B	←			HY-700x300x12x19	SN400B	←		
9	HY-750x300x14x22		←			GX1と同様					HY-750x300x14x22	SN400B	←			HY-750x300x14x22	SN400B	←			HY-750x300x14x22	SN400B	←		
8	HY-750x300x14x22		←			GX1と同様					HY-750x300x14x19		←			HY-750x300x14x25	SN400B	←			HY-750x300x14x19		←		
7	HY-800x300x14x25		←			GX1と同様					HY-800x300x14x22		←			HY-800x300x14x22	SN400B	←			HY-800x300x14x22		←		
6	HY-800x300x14x28		←			GX1と同様					HY-800x300x14x22		←			HY-800x300x14x32	SN400B	←			HY-800x300x14x22		←		
5	HY-850x300x16x28		←			HY-850x300x16x32		HY-850x300x16x28			HY-850x300x16x25		HY-850x300x16x22			HY-850x300x16x32	SN400B	←			HY-850x300x16x25		←		
4	HY-850x300x16x32		←			GX1と同様					HY-850x300x16x25		HY-850x300x16x22			HY-850x300x16x32	SN400B	←			HY-850x300x16x32		HY-850x300x16x28		
3	HY-900x300x16x28		←			GX1と同様					HY-900x300x16x25		HY-900x300x16x19			HY-900x300x16x32	SN400B	HY-900x300x16x28	SN400B		HY-900x300x16x25		HY-900x300x16x19		
2	HY-900x300x16x28		←			GX1と同様					HY-900x300x16x25		HY-900x300x16x22			HY-900x300x16x32	SN400B	←			HY-900x300x16x28		HY-900x300x16x22		
符号																									
GX4A					GX5					GX6					GX7										
階	端部		中央		備考	端部		中央		備考	端部		中央		備考	端部		中央		備考	端部		中央		備考
R							H-390x300x10x16	SN400B	←																
9	GX4と同様					HY-750x300x14x19		←			H-488x300x11x18	SN400B	←			H-588x300x12x20	SN400B	←							
8	H-350x350x12x19	SN400B	←		2通り種ピン接合	HY-750x300x14x28		HY-750x300x14x25			H-488x300x11x18	SN400B	←			H-700x300x13x24	SN400B	←							
7	H-350x350x12x19	SN400B	←		2通り種ピン接合	HY-800x300x14x25		HY-800x300x14x22			H-488x300x11x18	SN400B	←												
6	H-350x350x12x19	SN400B	←		2通り種ピン接合	HY-800x300x14x28		HY-800x300x14x25			H-488x300x11x18	SN400B	←												
5	H-350x350x12x19	SN400B	←		2通り種ピン接合	HY-850x300x16x28		HY-850x300x16x25			H-488x300x11x18	SN400B	←												
4	H-350x350x12x19	SN400B	←		2通り種ピン接合	HY-850x300x16x28		HY-850x300x16x25			H-488x300x11x18	SN400B	←												
3	BH-400x400x16x25	SN400B	←		2通り種ピン接合	HY-900x300x16x25		HY-900x300x16x22			H-488x300x11x18	SN400B	←												
2	BH-400x400x16x25	SN400B	←		2通り種ピン接合	HY-900x300x16x32		HY-900x300x16x28			H-488x300x11x18	SN400B	←												
符号																									
GY1					GY2					GY2A					GY3					GY3A					
階	端部		中央		備考	端部		中央		備考	端部		中央		備考	端部		中央		備考	端部		中央		備考
R	BH-1100x350x16x40	SN400B	←				HY-700x350x16x25		←			GY2と同様					H-390x300x10x16	SN400B	←						
9			←			HY-750x350x14x25		←			GY2と同様					HY-750x350x14x25		←			HY-750x300x14x25	SN400B	←		
8			←			HY-750x350x16x36	SN400B	←			HY-750x350x16x36		←			HY-750x350x14x25	SN400B	←							
7	HY-800x350x19x36		←			HY-800x350x19x36		←			HY-800x350x19x40		←			HY-800x350x14x28		←			HY-800x300x14x28		←		
6	HY-800x350x16x36		←			HY-800x350x16x32		←			HY-800x350x16x36		←			HY-800x350x14x25		←			GY3と同様				
5	HY-850x350x16x36		←			HY-850x350x16x28		←			HY-850x350x16x32		←			HY-850x350x16x25		←			GY3と同様				
4	HY-850x350x16x32		←			HY-850x350x16x28		←			HY-850x350x16x32		←			HY-850x350x16x25		←			GY3と同様				
3	HY-900x350x16x32		←			HY-900x350x16x28		←			GY2と同様					HY-900x350x16x25		←			HY-900x350x16x28	SN400B	←		
2	HY-900x350x16x32		←			HY-900x350x16x28		←			GY2と同様					HY-900x350x16x25		←			HY-900x350x16x28	SN400B	←		
符号																									
GY3B					GY4					GY5					GY5A					GY5B					
階	端部		中央		備考	端部		中央		備考	端部		中央		備考	端部		中央		備考	端部		中央		備考
R													HY-700x350x16x32	SN400B		←			GY5と同様					GY5と同様	
9	HY-750x300x14x22	SN400B	←			HY-750x300x14x22		←			HY-750x350x14x25		←			GY5と同様					GY5と同様				
8	HY-750x300x14x22	SN400B	←			HY-750x300x14x22		←			HY-750x350x14x25		←			GY5と同様					GY5と同様				
7	HY-800x300x16x25	SN400B	←			HY-800x300x14x22		←			HY-800x350x14x28		←			GY5と同様					GY5と同様				
6			←			HY-800x300x14x22		←			HY-800x350x14x28		←			GY5と同様					HY-800x350x14x25		←		
5			←			HY-850x300x14x22		←			HY-850x350x16x32		←			GY5と同様					HY-850x350x16x25		←		
4			←			HY-850x300x16x25		←			HY-850x350x16x36		←			GY5と同様					HY-850x350x16x25		←		
3			←			HY-900x300x16x25		HY-900x300x16x19			HY-900x350x16x32		←			GY5と同様					HY-900x350x16x25		←		
2			←			HY-900x300x16x28		HY-900x300x16x22			HY-900x350x16x32		←			HY-550x300x16x25		←			HY-900x350x16x25		←		
符号																									
GY6																									
階	端部		中央		備考																				
R	H-488x300x11x18	SN400B	←			C通り種ピン接合																			
9	H-488x300x11x18	SN400B	←		60°斜めC通り種ピン接合																				
8	H-488x300x11x18	SN400B	←		C通り種ピン接合																				
7	H-488x300x11x18	SN400B	←		C通り種ピン接合																				
6	H-488x300x11x18	SN400B	←		C通り種ピン接合																				
5	H-488x300x11x18	SN400B	←		C通り種ピン接合																				
4	H-488x300x11x18	SN400B	←		C通り種ピン接合																				
3	H-488x300x11x18	SN400B	←		C通り種ピン接合																				
2	H-488x300x11x18	SN400B	←		C通り種ピン接合																				

特記なき限り 下記による。
 ・鋼材の材質は、SN490Bとする。
 ・HYは、外法一定H形鋼を示す。
 ・BHは、溶接組立H形鋼を示す。



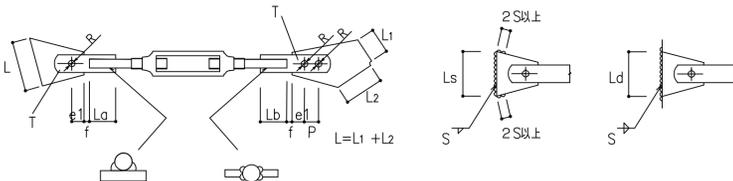
縮尺	1:50
令和元年度	
工事名称	(仮称) 区画整理記念・交流会館建設工事
図面名称	鉄骨部材リスト (2)
通し番号	206
図面番号	544
大阪都市整備局 企画部	株式会社 大建設
公共建築課(企画設計グループ)	206 229

山形鋼継手																
軸ブレース・床ブレース																
床ブレース																
縦りボルト																
G1																
部材	径	2面継手				径	1面継手				1面継手					
		高力ボルト 数量	継手	ガセットプレート 最小B	厚さ	高力ボルト 数量	継手	ガセットプレート 最小B	厚さ	高力ボルト 数量	継手	ガセットプレート 最小B	厚さ			
L-65x65x6	M16	5	G1	165	9	M16	5	G1	90	9	M20	2	G1	80	9	特記事項 ・適用範囲の母材の鋼種は、SS400, SM400, SN400とする。 ・プレートの鋼種は母材と同等とする。 ・高力ボルトは、S10Tまたは同等品とする。 ・軸ブレース継手は、建築構造設計指針2010 (東京都建築構造行政連絡会) による。
L-75x75x6	M16	5	G1	190	9	M16	5	G1	95	9	M20	2	G1	100	9	
L-75x75x9	M20	5	G1	205	12	M16	5	G1	125	9	M20	3	G1	120	9	
L-90x90x7	M20	5	G1	205	12	M20	5	G1	125	9	M20	3	G1	120	9	
L-90x90x10	M20	5	G1	270	12	M20	5	G1	165	9	M20	4	G1	140	9	
L-100x100x7	M20	5	G1	225	12	M20	4	G1	135	9	M22	3	G1	140	9	
L-100x100x10	M20	6	G1	305	12	M20	5	G1	185	9	M22	4	G1	160	9	
L-100x100x13	M20	8	G1	385	12	M20	6	G1	185	12	M22	5	G1	200	9	

間柱柱脚					
部材	アンカーボルト			ベースプレート	
	径	数量	P1 P2	厚さx A x B	
H-150x75x5x7	M16	2	100	PL-12x200x180	
H-175x90x5x8	M16	2	100	PL-12x225x180	
H-198x99x4.5x7	M16	2	100	PL-12x250x180	
H-248x124x5x8	M20	2	110	PL-16x300x220	
H-250x125x6x9	M20	2	110	PL-16x300x220	
H-298x149x5.5x8	M24	2	120	PL-19x350x240	
H-300x150x6.5x9	M24	2	120	PL-19x350x240	
H-346x174x6x9	M24	2	120	PL-19x400x240	
H-350x175x7x11	M24	2	120	PL-19x400x240	
H-396x199x7x11	M20	4	120 200	PL-16x450x240	
H-400x200x8x13	M20	4	120 200	PL-16x450x240	
H-446x199x8x12	M20	4	120 225	PL-16x500x240	
H-450x200x9x14	M20	4	120 225	PL-16x500x240	
H-496x199x9x14	M24	4	120 250	PL-19x550x240	
H-500x200x10x16	M24	4	120 250	PL-19x550x240	
H-596x199x10x15	M24	4	120 300	PL-19x650x240	
H-600x200x11x17	M24	4	120 300	PL-19x650x240	
H-148x100x6x9	M16	2	100	PL-12x200x180	
H-194x150x6x9	M20	2	110	PL-16x250x220	
H-244x175x7x11	M20	2	110	PL-16x300x220	
H-294x200x8x12	M24	2	120	PL-19x350x240	
H-125x125x6.5x9	M16	2	100	PL-12x175x180	
H-150x150x7x10	M20	2	110	PL-16x200x220	

JIS建築用ターンバックル筋かい (TB)

特記なきはJIS・A・5540 (建築用ターンバックル) 5541 (建築用ターンバックル鋼) による。



高力ボルト	T	e1	f	P	Lq	Lb	R	G.R	S	Ls	Ld	×1
M12	1-M16	6	40	12	40	17	6	6	60	42		
M14	1-M16	6	40	12	50	17	6	6	61	43		
M16	1-M16	6	45	14	55	17	9	8	80	56		
M18	1-M20	9	50	16	60	21.5	9	8	80	56		
M20	1-M20	9	50	16	75	21.5	9	8	97	65		
M22	1-M22	9	55	18	85	23.5	12	10	100	70		
M24	2-M20	9	50	20	85	21.5	12	10	112	76		
M27	2-M20	9	50	22	90	21.5	12	10	145	93		
M30	2-M22	12	55	28	95	23.5	12	10	177	109		

・高力ボルトは、原則としてS10Tまたは同等品とし、溶融亜鉛メッキ処理を行う場合は、溶融亜鉛メッキボルト (F8T相当) とする。(mm)
 ・継手は建築構造設計指針2010 (東京都建築構造行政連絡会) による。

溝形鋼継手 (L/G)

部材	径	ウェブ		G1	G2
		高力ボルト 数量	ガセットプレート 継手 厚さx L		
C-100x50x5	M16	2	G1	PL-6x100	
C-125x65x6	M20	2	G1	PL-9x100	
C-150x75x6.5	M16	2	G2	PL-9x140	
C-150x75x9	M20	2	G2	PL-9x140	
C-180x75x7	M20	2	G2	PL-9x140	特記事項 ・適用範囲の母材の鋼種は、SS400, SM400, SN400とする。 ・プレートの鋼種は母材と同等とする。 ・高力ボルトは、S10Tまたは同等品とする。 ・継手耐力は、SCSS-H97に準拠する。 ・継手耐力は、母材せん断耐力の50%以上とする。
C-200x80x7.5	M22	2	G2	PL-9x140	
C-200x90x8	M22	2	G2	PL-9x140	
C-250x90x9	M20	3	G2	PL-9x200	
C-250x90x11	M20	3	G2	PL-12x200	

特記事項・凡例

- ・適用範囲の母材の鋼種は、SS400, SM400, SN400とする。
- ・プレートの鋼種は母材と同等とする。
- ・アンカーボルトの材質は、特記なき限りSS400とする。

小梁継手		H/D				H/G				W1 (x1)	
シリーズ	部材	WEB				WEB				W1 (x1)	
		高力ボルト		添板		高力ボルト		ガセットプレート		W1 (x1)	
		径	数量	継手	@P	厚さ x W x L	径	数量	継手	@P	厚さ x W x L
150x75	150x75x5x7	M16	2x2	W1	60	2PL-9x290x120	M16	2	WG1	60	PL-9x150x120
175x90	175x90x5x8	M16	2x2	W1	60	2PL-9x290x140	M16	2	WG1	60	PL-9x150x140
200x100	198x99x4.5x7 200x100x5.5x8	M16	2x4	W3	60	2PL-9x290x140	M16	4	WG3	60	PL-9x150x140
250x125	248x124x5x8 250x125x6x9	M16	2x4	W3	90	2PL-9x290x170	M16	3	WG2	60	PL-9x90x200
300x150	298x149x5.5x8 300x150x6.5x9	M20	2x3	W2	60	2PL-6x170x200	M20	3	WG2	60	PL-9x90x200
350x175	346x174x6x9 350x175x7x11	M20	2x4	W2	60	2PL-6x170x260	M20	4	WG2	60	PL-9x90x260
400x200	396x199x7x11 400x200x8x13	M20	2x6	W3	90	2PL-9x290x260	M20	5	WG2	60	PL-9x90x320
450x200	446x199x8x12 450x200x9x14	M20	2x5	W2	60	2PL-9x170x320	M20	6	WG2	60	PL-9x90x380
500x200	496x199x9x14 500x200x10x16	M20	2x5	W2	60	2PL-9x170x320	M20	7	WG2	60	PL-9x90x440
600x200	596x199x10x15 600x200x11x17	M20	2x7	W2	60	2PL-9x170x440	M20	8	WG2	60	PL-12x90x500
150x100	148x100x6x9	M20	2x2	W1	60	2PL-9x290x100	M20	2	WG1	60	PL-12x150x100
200x150	194x150x6x9	M20	2x2	W2	60	2PL-6x170x140	M20	4	WG3	60	PL-9x150x140
250x175	244x175x7x11	M20	2x4	W3	60	2PL-12x290x140	M20	3	WG2A	60	PL-9x90x190
300x200	294x200x8x12	M20	2x3	W2	60	2PL-9x170x200	M20	3	WG2	60	PL-9x90x200
350x250	340x250x9x14	M22	2x6	W3	60	2PL-12x290x200	M22	4	WG2	60	PL-9x90x260
400x300	390x300x10x16	M22	2x4	W2	60	2PL-9x170x260	M22	6	WG3	90	PL-12x150x260
450x300	440x300x11x18	M22	2x5	W2	60	2PL-9x170x320	M22	5	WG2	60	PL-9x90x320
500x300	482x300x11x15 488x300x11x17	M22	2x6	W2	60	2PL-9x170x380	M22	6	WG2	60	PL-9x90x380
600x300	582x300x12x17 588x300x12x20	M22	2x7	W2	60	2PL-12x170x440	M22	8	WG2	60	PL-9x90x500
700x300	700x300x13x24	M22	2x9	W2	60	2PL-9x170x560					
800x300	800x300x14x26	M22	2x12	W3	90	2PL-12x290x530					
900x300	900x300x16x28	M22	2x16	W3	90	2PL-9x290x710					
100x100	100x100x6x8	M16	2x2	W1	60	2PL-12x290x65	M16	2	WG1	60	PL-16x150x65
125x125	125x125x6.5x9	M16	2x2	W1	60	2PL-12x290x90	M16	2	WG1	60	PL-12x150x90
150x150	150x150x7x10	M20	2x2	W1	60	2PL-12x290x100	M20	2	WG1	60	PL-12x150x100
175x175	175x175x7.5x11	M20	2x2	W1	60	2PL-9x290x120	M20	2	WG1	60	PL-12x150x120
200x200	200x200x8x12	M20	2x2	W2	60	2PL-9x170x140	M20	4	WG3	60	PL-12x150x140
250x250	250x250x9x14	M20	2x4	W4	60	2PL-12x290x160	M20	3	WG2A	60	PL-9x90x190
300x300	300x300x10x15	M22	2x3	W2	60	2PL-9x170x200	M22	6	WG3	60	PL-12x150x200
350x350	350x350x12x19	M22	2x6	W3	60	2PL-16x290x200	M22	8	WG3	60	PL-9x150x260
400x400	400x400x13x21	M22	2x6	W3	90	2PL-12x290x260	M22	10	WG3A	60	PL-9x150x310
	414x405x18x28 428x407x20x35	M22	2x8	W3	60	2PL-16x290x260					

特記事項

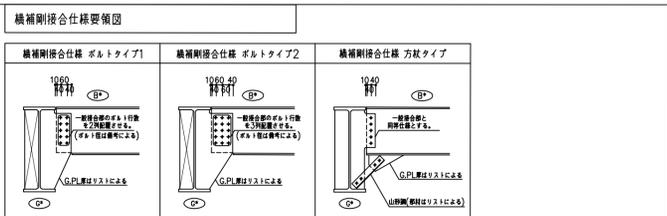
- ・適用範囲の母材の鋼種は、SS400, SM400, SN400とする。
- ・プレートの鋼種は母材と同等とする。
- ・高力ボルトは、S10Tまたは同等品とする。
- ・継手耐力は、SCSS-H97に準拠する。
- ・継手耐力は、母材せん断耐力の50%以上とする。

(x1) 補強フランジ
 ・A ≤ 50: 補強フランジ無し
 ・A > 50: 補強フランジ有り
 補強フランジの厚さ: 受梁フランジ厚程度
 補強フランジの幅: 小梁フランジ幅以上
 補強フランジの鋼種: 小梁鋼種と同等以上
 ・G継手耐力は、母材せん断耐力の50%以上とする。

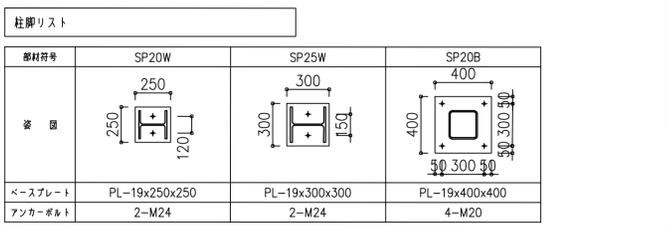
鉄骨部材リスト			
符号	部材	鋼種	接合部
SB15	H-150x75x5x7		
SB17	H-175x90x5x8		
SB20	H-200x100x5.5x8		
SB248	H-248x124x5x8		横補剛接合仕様：ボルトタイプ1/G.PL-9 HTB-M20
SB25	H-250x125x6x9		
SB298	H-298x149x5.5x8		横補剛接合仕様：ボルトタイプ1/G.PL-9 HTB-M20
SB30	H-300x150x6.5x9		横補剛接合仕様：方杖タイプ/L-75x75x9 G.PL-12 HTB3-M20
SB346	H-346x174x6x9		横補剛接合仕様：ボルトタイプ2/G.PL-9 HTB-M20
SB35	H-350x175x7x11		横補剛接合仕様：ボルトタイプ2/G.PL-9 HTB-M20
SB396	H-396x199x7x11		横補剛接合仕様：ボルトタイプ1/G.PL-9 HTB-M20
SB40	H-400x200x8x13		横補剛接合仕様：ボルトタイプ1/G.PL-9 HTB-M20
SB446	H-446x199x8x12		横補剛接合仕様：ボルトタイプ1/G.PL-9 HTB-M20
SB45	H-450x200x9x14		横補剛接合仕様：ボルトタイプ2/G.PL-9 HTB-M20
SB496	H-496x199x9x14		横補剛接合仕様：ボルトタイプ1/G.PL-9 HTB-M20
SB50	H-500x200x10x16		横補剛接合仕様：ボルトタイプ1/G.PL-9 HTB-M20
SB596	H-596x199x10x15		
SB60	H-600x200x11x17		
SB14M	H-148x100x6x9		
SB19M	H-194x150x6x9		
SB24M	H-244x175x7x11		
SB29M	H-294x200x8x12		横補剛接合仕様：方杖タイプ/L-75x75x9 G.PL-12 HTB3-M20
SB34M	H-340x250x9x14		
SB39M	H-390x300x10x16		横補剛接合仕様：ボルトタイプ2/G.PL-9 HTB-M22
SB44M	H-440x300x11x18		横補剛接合仕様：ボルトタイプ1/G.PL-9 HTB-M22
SB58M	H-588x300x12x20		
SB80M	H-800x300x14x26		
SB15W	H-150x150x7x10		
SB20W	H-200x200x8x12		
SB20C	[-200x80x7.5x11		[/Gによる。
SB30C	[-300x90x9x13		G.PL-12x200 HTB 3-M20 [/G内タイプG2
SB38C	[-380x100x10.5x16		G.PL-12x240 HTB 4-M20 [/G内タイプG2
SB40a	HY-400x200x12x19		G.PL-9 HTB 5-M20 H/G内タイプWG2 横補剛接合仕様：ボルトタイプ1/G.PL-12 HTB-M22
SB45a	BH-450x175x9x16		G.PL-12 HTB 6-M20 H/G内タイプWG2
SCG35	H-350x175x7x11	SN400B	剛接合 梁継手リストによる。
SCG45	H-450x200x9x14	SN400B	剛接合 梁継手リストによる。
SCG19M	H-194x150x6x9	SN400B	剛接合 梁継手リストによる。
SCG24M	H-244x175x7x11	SN400B	剛接合 梁継手リストによる。
SCG29M	H-294x200x8x12	SN400B	剛接合 梁継手リストによる。
SCG39M	H-390x300x10x16	SN400B	剛接合 梁継手リストによる。
SCG48M	H-488x300x11x18	SN400B	剛接合 梁継手リストによる。
SCG80M	H-800x300x14x26	SN400B	剛接合 梁継手リストによる。
SCB25	H-250x125x6x9		剛接合 梁継手リストによる。
SCB40	H-400x200x8x13		剛接合 梁継手リストによる。
SCB45	H-450x200x9x14		剛接合 梁継手リストによる。
SCB14M	H-148x100x6x9		剛接合 梁継手リストによる。
SCB24M	H-244x175x7x11		剛接合 梁継手リストによる。
SCB44M	H-440x300x11x18		剛接合 梁継手リストによる。
SHB20	H-200x100x5.5x8		横使い
SHB30	H-300x150x6.5x9		横使い
SHB14M	H-148x100x6x9		横使い
SHB19M	H-194x150x6x9		横使い
SHB24M	H-244x175x7x11		横使い
SHB12W	H-125x125x6.5x9		横使い
SHB17W	H-175x175x7.5x11		横使い
SHB25W	H-250x250x9x14		横使い

特記なき限り 下記による。
・鋼材の材質はSS400とする。 ・高力ボルトはS10Tまたは同等品とする。
・接合部は、H形鋼をH/Gとする。 ・外部に露出する鋼材は、溶融亜鉛めっき処理とし、高力ボルトは溶融亜鉛めっき高力ボルト1種(F8T)相当とする。

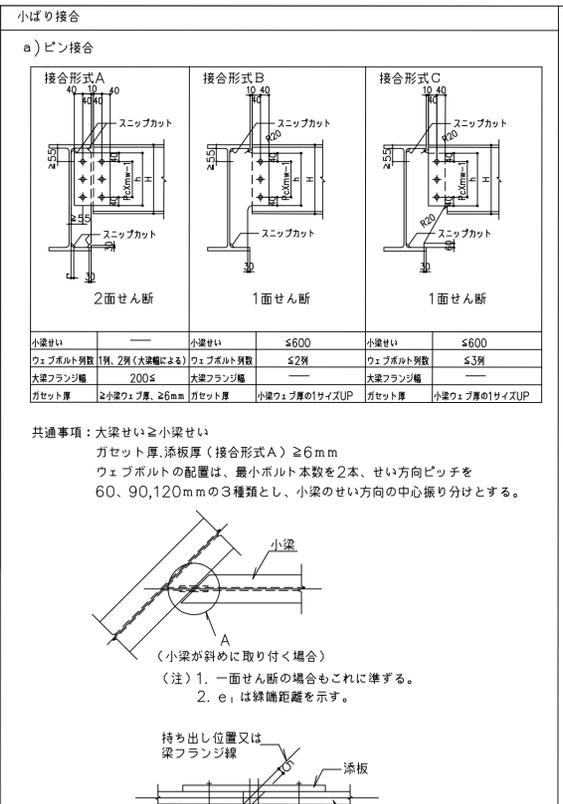
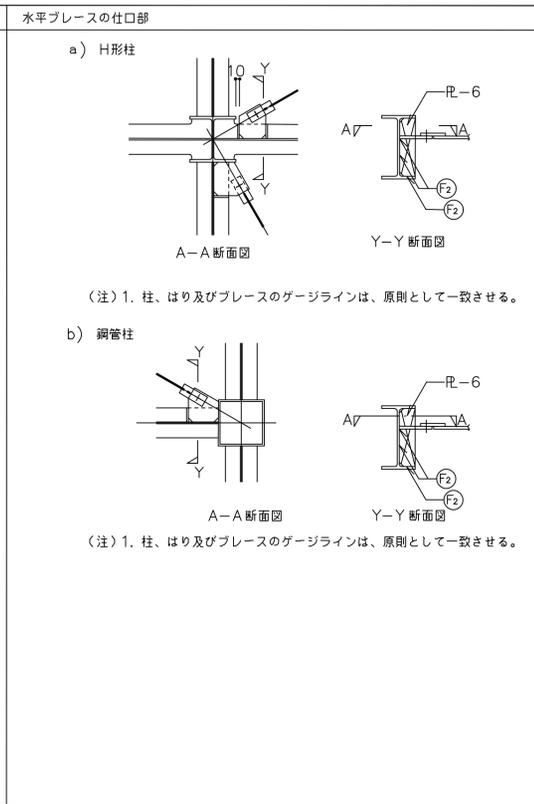
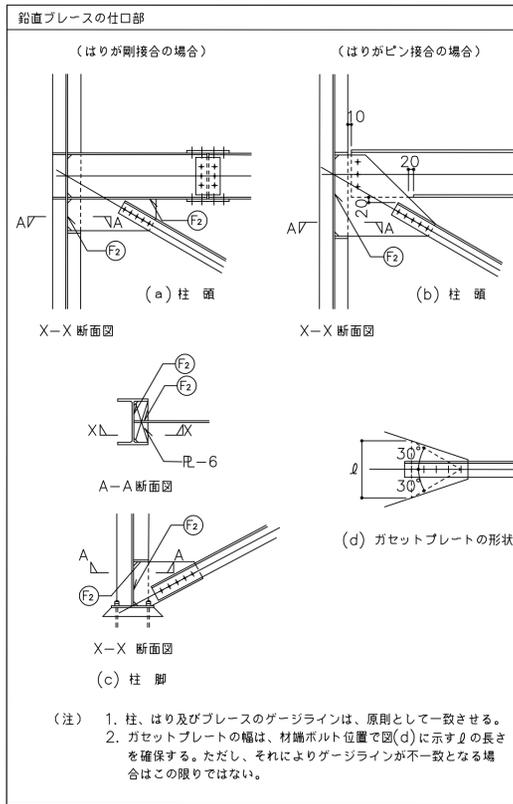
符号	部材	鋼種	接合部	備考
SP15	H-150x75x5x7		鋼材との接合部：G.PL-9 HTB2-M16 柱脚：鉄骨部材リスト(4)「閉柱柱脚」参照	
SP14M	H-148x100x6x9		鋼材との接合部：G.PL-12 HTB2-M20 柱脚：鉄骨部材リスト(4)「閉柱柱脚」参照	
SP19M	H-194x150x6x9		鋼材との接合部：G.PL-9 HTB4-M20 柱脚：鉄骨部材リスト(4)「閉柱柱脚」参照	
SP24M	H-244x175x7x11		鋼材との接合部：G.PL-9 HTB3-M20 柱脚：鉄骨部材リスト(4)「閉柱柱脚」参照	
SP29M	H-294x200x8x12		鋼材との接合部：G.PL-9 HTB3-M20 柱脚：鉄骨部材リスト(4)「閉柱柱脚」参照	
SP15W	H-150x150x7x10		鋼材との接合部：G.PL-12 HTB2-M20 柱脚：鉄骨部材リスト(4)「閉柱柱脚」参照	
SP17W	H-175x175x7.5x11		鋼材との接合部：G.PL-12 HTB2-M20 柱脚：鉄骨部材リスト(4)「閉柱柱脚」参照	
SP20W	H-200x200x8x12		鋼材との接合部：G.PL-12 HTB4-M20 柱脚：柱脚リスト参照	
SP25W	H-250x250x9x14		鋼材との接合部：G.PL-9 HTB3-M20 柱脚：柱脚リスト参照	
SP20B	□-200x200x9	STKR400	柱脚：柱脚リスト参照	屋外階段支持柱
ST20	H-200x100x5.5x8		G.PL-9 HTB 4-M16	吊材
ST10W	H-100x100x6x8		G.PL-16 HTB 2-M16	吊材
V16	1-M16(JISターンボックル)		TBによる。	鉛直ブレース
V20	1-M20(JISターンボックル)		TBによる。	鉛直ブレース
V65L	L-65x65x6		G.PL-9 HTB 3-M16	鉛直ブレース
V75L	L-75x75x9		G.PL-9 HTB 3-M20	鉛直ブレース
HV20	1-M20(JISターンボックル)		TBによる。	水平ブレース
HV75L	L-75x75x9		G.PL-9 HTB 3-M20	水平ブレース
a20B	□-200x200x9	STKR400	鋼材との接合部：鉄骨雑詳細図(4)「ホール内壁下地鉄骨配置要領図」参照	ホール壁下地支持材横材
b15B	□-150x150x4.5	STKR400	鋼材との接合部：鉄骨雑詳細図(4)「ホール内壁下地鉄骨配置要領図」参照	ホール壁下地支持材横材
c65L	L-65x65x8		G.PL-9 HTB 2-M16	キャットウォーク
d10C	[-100x50x5x7.5		[/Gによる。	野縁受け・ホール壁板止め
e10C	[-100x50x5x7.5		[/Gによる。	屋外階段開口受け/横使い
f15B	□-150x150x6	STKR400	鋼材との接合部：G.PL-9 HTB 2-M16	壁面緑化下地材
Z10C	[-100x50x5x7.5		[/Gによる。	スラブ段差処理材
Z12C	[-125x65x6x8		[/Gによる。	スラブ段差処理材
Z15C	[-150x75x6.5x10		[/Gによる。	スラブ段差処理材
Z18C	[-180x75x7x10.5		[/Gによる。	スラブ段差処理材



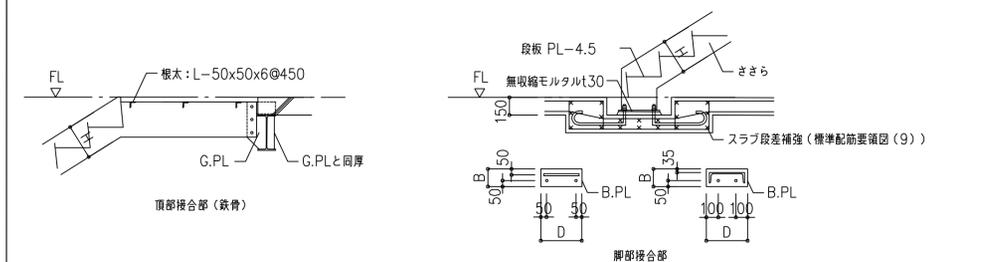
特記なき限り 下記による。
・鋼材の材質はSS400とする。



部材符号	SP20W	SP25W	SP20B
ベースプレート	PL-19x250x250	PL-19x300x300	PL-19x400x400
アンカーボルト	2-M24	2-M24	4-M20



鉄骨階段リスト



位置	ささら許容スパン	ささら	脚部接合部	頂部接合部
Osaka Metro階段	6.50m	[-300x90x9x13	B.PL-16x150x350, A.Bolt2-M20 L=400 (フック付)	G.PL-16, HTB2-M20
屋内避難階段1	7.20m	PL-19x300	B.PL-16x150x350, A.Bolt2-M20 L=400 (フック付)	G.PL-16, HTB2-M20
屋内避難階段2 (1FL~4FL)	6.00m	PL-19x300	B.PL-16x150x350, A.Bolt2-M20 L=400 (フック付)	G.PL-16, HTB2-M20
屋内避難階段2 (4FL~8FL)	6.60m	PL-16x300	—	G.PL-16, HTB2-M20
屋外避難階段	7.00m	PL-16x300	B.PL-16x150x350, A.Bolt2-M20 L=400 (フック付)	G.PL-16, HTB2-M20
ホール階段	7.00m	PL-16x300	B.PL-16x150x350, A.Bolt2-M20 L=400 (フック付)	G.PL-16, HTB2-M20

特記なき限り 下記による。
 ・鋼材の材質はSS400とする。
 ・高力ボルトはS10Tまたは同等品とする。
 ・接合部はガセットプレートを用いた溶接接合を可とする。
 ・外部に露出する鋼材は、溶融亜鉛めっき処理とし、高力ボルトは溶融亜鉛めっき高力ボルト1種(F8T)相当とする。